



1月 すくすくだより

令和8年1月28日

宮代こども園

子どもたちの元気な声や挨拶と共に新しい年がスタートしました。子どもたちの笑顔に不思議と寒さを忘れてしまいます。この季節ならではの遊びを思う存分楽ししたいと思います。

運動遊び



岐阜県の令和7年度 ACP(アクティブチャイルド・プログラム)出前指導で、岐阜聖徳学園大学から、講師の先生とスタッフの学生が来園し、3・4・5歳児と運動遊びをしました。講師の先生の「前へジャンプ!後ろへジャンプ!」のかけ声を聞いて、跳んだりしゃがんだりする遊びや、新聞紙ボールをかごに向かって投げたり、追ってくるロープを跨いだり跳んだりする等、体をいっぱいに動かしました。子どもたちは額に汗をにじませながら、「楽しかったなあ」と息を弾ませていました。



かぶパーティー



5歳児が自分たちで育てたカブを食べてもらおうと、宮代小学校の校長先生を園に招待しました。校長先生に喜んでもらうために、子どもたちが招待状や看板、部屋や机を飾り付けし、『びっくり大作戦』を決行。校長先生の驚いた顔や喜んだ顔を見て、子どもたちも笑顔が絶えませんでした。

不破中の校長先生と交流



4歳児が不破中学校を訪問し、体育館で校長先生や生徒の皆さんにリズム遊びを披露したり、紙飛行機で一緒に遊んだりしました。その際、校長先生からいっぱい褒めもらい、嬉しい気持ちを味わった子どもたち。今度は『僕たち私たちが嬉しい気持ちをプレゼントしよう』と、一人一人、メッセージカードを作って、来園した校長先生にお礼の気持ちを伝えながら手渡しました。校長先生の笑顔から、子どもたちは喜んでもらえた嬉しさを感じることができたようです。